

2026年度 神道学専攻科

【神道学専攻科】

国語総合

解答例（解答のポイント）

※公開する解答例には、別解がある場合があります。

問1

かつては、祭の情緒がたっぷりと時間をかけて六日間も続く、のんびりとひなびた祭であった。しかし、現在は祭が観光資源であるかのように考えられるようになり、期間が一日間に短縮され、多くの人手で埋め尽くされるようになった。より多くの観光客に見せるためと危険防止のため、伝統的な行事が中止や変更を余儀なくされ、大道商人たちの出店もなくなり、今や地元の住民たちさえ楽しく参加することができなくなっている。

問2

イ

問3

道路と家々が神聖な開放空間に変わり、「市」や「芸能」を通した住民同士の交流が実現する。

問4

ウ

問5

・著者の主張を理解した上で、それを踏まえて、自分の意見を自分のことばで述べる

ことができているか。〔理解力・主体性・思考力〕

- ・自分の意見を述べるにあたり、そう考える理由についても、十分にわかりやすく説明できているか。〔論理性〕